

英検リニューアル①「E-mailの返事」

2024年度から英検3級以上の各級で、内容や試験時間が変わりました。また、2025年には新たな級が設置されるそうです。今号と次号では3級と準2級で新たに出题されている「E-mail」問題に触れてみます。

2024年度第一回の3級では「やあ、Eメールありがとう。きみがきみの町の美術館に行ったと聞いたよ。きみにいくつか質問があるんだ。きみはその美術館で何枚の絵を見たの？そしてきみはそこにどれくらい(の時間)いたの？ きみの友人、ジェームズ」というメールを受け取り、それについて、①返信メールを英文で書く。②ジェームズからの2つの質問への答えを自由に考えて書く。③語数は15~25語。④解答は回答欄内に書く。⑤受け取ったメールの内容に対応していない場合は0点になることがあるのでメールをよく読む。⑥Bst wishes, の後に名前を書く必要はない。という指示が出されています。

解答例としては…

I saw about thirty pictures there. (私はそこで約30枚の絵を見たよ。) I stayed there for two hours. (私はそこに2時間の間いたよ。) I really enjoyed the art museum. (私は本当にその美術館を楽しんだよ。)…となっています。

※問題・解答例は英検Webサイトより

「質問1への解答」「質問2への解答」「相手のメール内容からの自分の考えや感想」の3文構成で、スペルミス・文法的誤り・内容のズレがなければ満点がもらえると考えられます。今回は3文とも動詞の過去形まで学習していれば書ける文章ですから、単語を知っていれば現段階の中学1年生でも書くことはできます。また、解答の際のポイントとしては「主語⇒動詞(過去形にするのを忘れない!)⇒目的語(~を)⇒場所を表す語⇒時間を表す語の語順」「一度出た語は代名詞に変える(the art museum ⇒ there(そこで, そこに))」「enjoyed(楽しんだ), had a good time(良い時間を過ごした), learned a lot(多くを学んだ)などの感想を表す表現」などを習得していることが挙げられます。

そこまで難易度の高い内容を求められていないので、学校からの自学の課題などで疑問詞を使って自問自答してみたり、1日の感想を1文英語で書いてみたりすると、いざ英検受験というときに役に立つと思います(口で言うだけでもOK)。最後に…

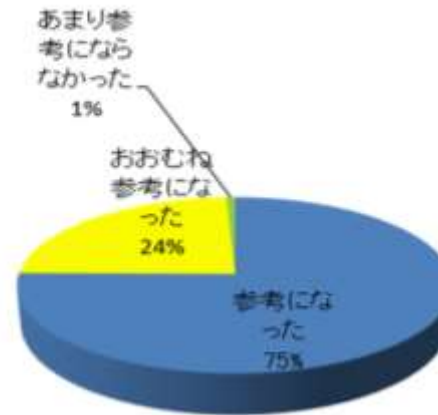
How many subjects did you have at school yesterday? And tell me about them.

英語で答えてみてください。

2024学校説明会

ご参加ありがとうございました

説明会は進路決定に役立ったか



今年は生徒・保護者様・学校の先生方含め200名近い参加のもと、盛大に学校説明会を開催できました。誠にありがとうございました。『行ける学校』ではなく『行きたい学校』へ進学するため、子どもたちの質問する姿に熱がこもっていました。校長先生・教頭先生・進路の先生に直接質問ができる機会がはめったにないでしょうし、実際に先生方の説明を聞いてこの場で志望校を決定する生徒も毎年います。こうした機会を体験した後、子どもたちの目標に向かう姿勢が変化することを期待しています！

最近『ハッ！』とした言葉

子どもは
 真実を映しだす鏡である

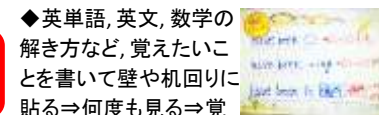


By マハトマ・ガンディ

貼る⇒見る⇒覚える

暗記ワード

で効率アップ!! えてしまう学習法。家でもたくさん作ろう!



【学ぼうSDGS】

12 つくる責任
 つかう責任

